

第2期関西創生戦略の中間評価について

令和7年10月23日

本部事務局計画課

第2期関西創生戦略（計画期間：令和2年度～令和7年度）の「第2部 総合戦略」に記載された具体的な施策に係る令和7年度中間評価の結果は下記のとおりです。

- ・重要業績評価指標（KPI）を設定している施策 28 施策
- ・重要業績評価指標（KPI）を設定していない施策 15 施策

記

（1）重要業績評価指標（KPI）を設定している施策の評価結果（詳細は別表1のとおり）

基本的方向	担当事務局	施策の評価				
		A	B	C	評価なし	合計
危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造	広域防災局				1	1
医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造	広域医療局		1			1
新しい時代の文化・観光首都“関西”、生涯スポーツ先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域“関西”	広域観光・文化・スポーツ振興局（広域観光・文化）		5		1	6
	広域観光・文化・スポーツ振興局（スポーツ部）				3	3
世界に開かれた経済拠点関西の創造	広域産業振興局		2		1	3
	エネルギー検討会	1				1
	広域産業振興局（農林水産部）		5			5
	イノベーション推進担当		1			1
地球環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造	広域環境保全局	1	5			6
	エネルギー検討会	(1)				0
	プラスチック対策検討会		1			1
合 計		2	20	0	6	28

（注）エネルギー検討会（1）は再掲、合計（総数）には含めない。

- A：目標達成（目標達成済み）
 B：ほぼ計画どおりに進んでいる（目標の5割以上を達成済みなど）
 C：計画どおりに進んでいない（目標の達成が困難な見通しなど）
 評価なし：事業未実施又は事業実施中により評価未確定のもの

（2）重要業績評価指標（KPI）を設定していない施策の取組（詳細は別表2のとおり）

<別表1>重要業績評価指標(KPI)を設定している施策(計28施策)

【危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	関西広域応援訓練等の実施	関西広域応援訓練等参加者の知識・技術の習得度合	85%以上	—	—	10月～2月の実施に向けて準備中

【医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実	フライトドクター・ナースの延べ人数	年16名増	—	B	各基地病院において、鋭意OJT訓練に取り組んでいる

【新しい時代の文化・観光首都“関西”、生涯スポーツ先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域“関西”】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	海外観光プロモーションの推進	官民連携による海外メディア招請及び情報発信、商談会等への出展回数	年3回以上	2回	B	引き続き、海外プロモーション事業を実施する予定
2	広域周遊観光ルート「THE EXCITING KANSAI」等誘客促進事業の推進	広域周遊観光ルートの商品造成数	年2商品	—	—	商品造成に着手し、年度内の造成を進めている
3	広域連携DMO「関西観光本部」との連携	外国人観光客向け情報発信サイト「The Gate to KANSAI」の ①年間訪問者数 ②年間閲覧数	①年120万人以上 ②年300万PV以上	—	B	コンテンツの充実や継続的なSNSの発信等により、効果的な情報発信に取り組んでいる
4	地域の魅力を活かす関西周遊環境整備事業の推進	地域の魅力を伝える通訳案内士等の資質向上を図り、人材育成のためのスキルアップ研修の受講者数	年200人以上	—	B	事業実施に向けて、時期や内容を調整中
5	ジオパーク活動の推進	ジオパーク拠点施設への入込客数	年72.5万人以上	45.7万人(推計)	B	万博会場での観光PRや各種イベント等での積極的なプロモーションを実施。目標の5割以上を達成
6	国際イベントの開催等を契機とした関西文化の魅力発信	関西の芸術文化情報サイト年間アクセス数	200万PV以上	935,939PV	B	現状では目標に対して5割以下であるが、目標達成に向け関西文化月間(11月)に積極的に情報発信を実施する
7	「生涯スポーツ先進地域関西」の実現	「関西マスターズゲームズ」の参加人数 ①広域大会 ②冠称大会	①7,000人以上 ②85,000人以上	—	—	11府県市で17種目開催する予定
8	「スポーツの聖地関西」の実現	障害者スポーツアスリート育成練習会の参加満足度	85%以上	—	—	鳥取県(マラソン)は9月に実施済み、大阪府(卓球、卓球バレー)、神戸市(陸上)は今後実施する予定
9	「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現	関西広域連合が実施するサイクルイベントの参加者数	500人以上	—	—	9月から3月までの間、サイクルイベントを開催する予定

【世界に開かれた経済拠点関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標（KPI）			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	関西スタートアップ・エコシステムの推進	①「Global Startup Ecosystem Ranking」などのランキング ②情報発信イベント参加者アンケートの「関西スタートアップ・エコシステムに魅力を感じた」と回答した割合	①順位の維持向上 ②70%以上	—	B	9月18日「Osaka Climate Innovation Forum」において、関西スタートアップ・エコシステムの魅力を発信 ・ランキングの向上（81-90から71-80へ） ・アンケートは集計中
2	グリーン・イノベーション分野の振興	フォーラム参加者アンケートの「今後の事業活動に有益な情報を得ることができた」と回答した割合	70%以上	—	—	12月開催に向けて準備中
3	地域魅力の発信・マーケットの拡大支援	①【国内プロモーション】 伝統的工芸品やものづくり等について興味・関心が高まった人の割合 ②【海外プロモーション】 海外向けWEBサイト閲覧数	①70%以上 ②2,000PV以上	①集計中 ②2,277PV	B	大阪・関西万博において、9月29日～10月4日まで展示会、ワークショップ等を実施している
4	水素社会の実現に向けた取組の推進	関西圏の水素サプライチェーン構想実現に向けた産学官の交流会の累計参加者数	80人以上	253人	A	7月30日に水素関連の取組に係る情報発信イベントを開催。今後も、セミナー、ダイアログ、先進事例の見学会等を実施予定
5	地産地消運動の推進による域内消費拡大	「おいしい！KANSAI応援企業」の登録数	220施設 (令和7年度まで)	214施設	B	9月末時点で10施設を登録、7施設が登録に向けて検計中
6	食文化の発信・農林水産物の販路拡大	食品輸出セミナーの参加者数	年200人以上	—	B	1月～2月のオンライン開催に向けて準備中
7	6次産業化や農商工連携の推進などによる競争力の強化	府県市のICTやロボットなどの先端技術に関する展示会及び異業種交流会等の広報	情報提供件数の拡大	情報提供件数 3件	B	関西広域連合HP等への掲載により、随時、情報を発信している
8	農林水産業を担う人材の育成・確保	「関西広域連合農林水産就業ガイド」の情報発信	情報提供機会の拡大	就業ガイド配布部数 286部	B	HP内の農林水産業就業促進サイトをはじめ、各種イベント等での配布、SNSにおいて随時情報を発信した
9	都市との交流による農山漁村の活性化と多面的機能の保全	都市農村交流サイトを活用した優良事例の掲載件数	68事例 (令和7年度まで)	65事例	B	9月末時点で、新たに1事例を掲載した
10	関西健康・医療創生会議によるイノベーション創出・推進の検討	新型コロナウイルス感染症対策の検証や今後の防止策を検討するシンポジウム及び健康・医療データの収集・連携・利活用の推進に係るセミナー等参加者数	年400人以上	280人	B	新たな課題提起に向けたシンポジウムを開催する予定

【地球環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標（KPI）			評価	備考
		項目	目標	現時点での数値		
1	地球温暖化対策の推進	関西脱炭素フォーラム参加者の満足度	80%以上	—	B	11月の開催に向けて準備中
2	関西地域カワウ広域管理計画の推進	漁協等が被害対策に取り組む構成府県数	7府県	7府県	A	各地域の被害発生時期において、モニタリング調査結果等を活用し、漁協等により被害対策に取り組まれている
3	ニホンジカ等の広域的な鳥獣対策の推進	人材育成に関わる講座等の参加者数	年延べ30人以上	9人	B	今後、2回程度実施する予定
4	3R等の統一取組の展開	マイボトリスポットマップの登録数	新規登録50以上	29か所	B	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会においてマイボトルの利用促進、スポットMAPの周知を行い、着実に進捗している
5	若者参画による環境学習プログラムの推進	若者参画による環境学習プログラムの参加者の意識向上率	90%以上	—	B	下半期での開催に向けて準備中
6	地域特性を活かした交流型環境学習の推進	環境学習船「うみのこ」を活用した交流型環境学習の参加者の意識向上率	90%以上	98%	B	第1回を8月23日に実施。第2回を11月24日に実施予定
7	プラスチック対策の推進	関西プラスチックごみゼロに向けたプラットフォーム参加団体数	60団体以上	—	B	プラットフォーム会議を11月と2月に2回開催する予定で準備を進めている

<別表2>重要業績評価指標(KPI)を設定していない施策(計15施策)

【国土の双眼構造を先導する取組の推進】

No.	施策名	令和7年度上半期の取組内容等
1	関西での首都機能のバックアップ	「令和8年度国の施策・予算に対する提案」により、関西が首都中枢機能バックアップエリアとしての役割を担うことを関係法律や計画等に位置づけるなど、首都機能バックアップ構造の構築について具体的に検討を進めるよう要望を行った。
2	政府機関等の関西への移転を推進	・在関西政府機関、経済団体を構成員とする「政府機関等との地方創生推進会議」を本年6月に開催し、構成員間の連携深化に向けた情報共有や意見交換を行った。 ・在関西政府機関等との地方創生推進をPRするため、パンフレットを作成した。 ・「令和8年度国の施策・予算に対する提案」により、国に対し、政府機関等の更なる移転を要望した。
3	防災庁(仮称)の設置に向けた提案等	令和7年8月に広域連合長と関西経済連合会副会長で、防災庁設置準備担当大臣に対し、防災庁の地方拠点設置に係る要望を実施した。

【危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造】

No.	施策名	令和7年度上半期の取組内容等
1	新型コロナウイルス感染症を踏まえた取組	令和6年7月の新型インフルエンザ等対策政府行動計画の改定及びそれを踏まえた構成団体の新型インフルエンザ等行動計画の改定を受けて、関西防災・減災プラン(感染症対策編(新型インフルエンザ等))の改訂案素案を作成し、令和7年9月に構成団体・連携県に内容に関する意見照会を実施した。

【医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造】

No.	施策名	令和7年度上半期の取組内容等
1	災害医療体制の強化	災害医療コーディネーター等の災害医療人材を育成する研修会の開催に向けて、準備を進めている。
2	広域医療連携体制の充実	薬物乱用防止対策など、構成団体の共通課題について、情報共有等を行う担当者会や研修会の開催に向けて、準備を進めている。
3	新型コロナウイルス対策等への対応	感染症対策に係る各種関係業務において随時情報共有を図っている。情報交換会の開催に向けて準備を進めている。

【世界に開かれた経済拠点関西の創造】

No.	施策名	令和7年度上半期の取組内容等
1	医薬品医療機器総合機構(PMDA)関西支部の更なる機能拡充	医薬品等を世界に先駆けてつくれる力を高めていくための相談・支援体制の拡充など機能強化について、「令和8年度国の施策・予算に対する提案」により、国への要望活動を実施した。

【人・モノ・情報が集積し、融合・発信する世界のネットワーク拠点関西の創造】

No.	施策名	令和7年度上半期の取組内容等
1	「2025年大阪・関西万博」への対応	・令和7年4月13日に大阪・関西万博が開幕し、関西バビリオンを開館 ・1日当たりの平均入館者数が4,000人を超え、8月28日には累計来館者数100万人を突破した。 ・来館者を対象としたアンケートを実施し、関西バビリオンの採点の項目では平均点80点を超えており、高い評価を受けている。
2	リニア中央新幹線及び北陸新幹線の大阪までの早期開業等	【北陸新幹線】 北陸新幹線建設促進同盟会等と合同で5月に建設促進大会及び要請活動を実施した。 【リニア中央新幹線、四国・山陰新幹線】 リニア中央新幹線の全線開業、四国・山陰新幹線の整備計画への格上げについて、「令和8年度国の施策・予算に対する提案」による要望を実施した。
3	関西の主要港湾の広域的な連携・関空のアクセス改善	【港湾連携】 相互連携などによる港湾機能の強化について、「令和8年度国の施策・予算に対する提案」による要望を実施した。 【関空アクセス】 関西国際空港への高速アクセス鉄道の確保について、「令和8年度国の施策・予算に対する提案」による要望を実施した。
4	関西の高速道路の「2025年大阪・関西万博」に向けた整備促進	大阪・関西万博を見据えた高速道路の整備について、「令和8年度国の施策・予算に対する提案」により、国に対して要望を実施した。
5	天然ガスパイプラインの整備に向けた取組の推進	主要都市を連絡する全国天然ガスパイプライン幹線計画を策定し、整備を促進する制度を創設することについて、「令和8年度国の施策・予算に対する提案」により、国に対して要望を実施した。
6	デジタル化の推進	官民連携による関西のDX推進(「関西デジタル・マンス」、「関西広域データ利活用官民研究会」)に取り組んでいる。
7	様式・基準の統一の推進	・構成団体で構成する「広域的な様式・基準の統一検討会議」を設置、同会議に手続毎に担当課長からなる部会を設け、それぞれの制度の目的や国のデジタル化の動き等を考慮しながら、各府県市の状況等を踏まえ、統一に向けた議論や調整を進めている。 ・「キッチンカーの営業許可基準」について、6月1日から、関西広域連合域内(鳥取県を除く)において、基準共通化に係る指針の運用を開始した。